



広報紙のリポーターに名乗りをあげた『#キセキ部広報班』の7人

特集

キセキ実現で

伊万里を盛り上げる!!

● 問合せ 情報政策課シティプロモーション推進室 (☎ 0958-4313)

昨年11月、「伊万里高校生が“わくわく”するようなことをやっているよ」と聞きつけ、早速、顧問の草津泰英先生に会いに行きました。話を聞くと、やっていることが『シティプロモーション』そのもの。

令和元年12月と令和2年2月に開催された『地域創生ワークショップ』に参加した生徒は、市が抱える課題や、隠れた魅力について学びました。その中で、「伊万里高校を、そして伊万里を盛り上げたい!」と思い、生まれたのが『#(ハッシュタグ)キセキ部』です。

そこで、「伊万里を盛り上げるため、広報伊万里で『伊万里のこと』を紹介してください」とお願いすると、7人が名乗りをあげて、1月から準備を開始。また、『高校生から見た伊万里の魅力』を探るため、伊万里高校1・2年生にアンケートを取り、生徒みんなで伊万里のことを考えました。

今回の特集では、今、輝いている『#キセキ部』を紹介し、伊万里の高校生が頑張る姿を伝えます。そして、高校生がすすめる伊万里の良い所を紹介し、伊万里をさらに好きになるきっかけとします。

【題字】 鴨川 千璃さん (伊万里高校 #キセキ部 2年)  
 【写真】 田中 愛美さん (同校写真部 2年)

# 伊万里高校生たちの挑戦



伊万里高校の校舎

## 県立伊万里高等学校

大正5年に伊万里町立伊万里実科女学校として創立され、幾多の変遷を経て、昭和24年に佐賀県立伊万里高等学校となり、平成27年に創立100周年を迎えました。

部活動も活発で、平成30年3月には第90回記念選抜高等学校野球大会に『21世紀枠』として出場を果たし、選手の健闘とともに、応援団は『応援団優秀賞』を受賞しました。伊万里高校のキャッチフレーズは、『みんなが主役、明日の伊高はあなたがつくる。』

## #キセキ部発足

県教育委員会では、県立高校と所在する市町が協働し、地域課題の解決などの取り組みや、地域の資源や人材を活用した教育環境の向上を行うことで、生徒が地域を愛する心を育み、魅力と活力ある高校づくりを目指して『地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト』に取り組んでいます。モデル校に指定された伊万里高校での取り組みで発足したのが、『#キセキ部』です。



↑ 地域創生ワークショップ『連続授業 #キセキ部』の様子 (令和2年2月9日)

# #キセキ部を探ってみる



↑ 県主催の『企画甲子園』に出場。県庁であった二次審査会 (令和2年10月17日)



↑ #キセキ部ミーティング (企画会議) で、アイデアを提案します



↑ #キセキ部ウォーキングで伊万里を歩きました (令和2年8月10日)

## #キセキ部って

さまざまな職種で活躍する人の話を聞き、自分の職業や進路に対する意識を高め、伊万里の活性化のために活動しようとする思いを育てていく場 (フィールド) です。

## 活動内容は

誰かがやりたいと思ったことを実現していきます (詳しくは5ページで紹介)。

## 目的と目標は

『From Students To Students』と題し、高校生から高校生に、伊万里の魅力を広げること。そして、伊万里を知って、他の土地から伊万里に来てくれる、Iターンも期待したいです。すべての活動において、ターゲットとしているのは、『若者』。それでいて、『活動の中で、さまざまな『大人』と関わりあえるところはおもしろい』と話してくれました。目標は、伊万里を盛り上げたい人を増やすこと。テーマは、『キセキは、みずからおこすもの』です。

## コーディネーター いわさんに聞いてみました

### #キセキ部の言い出しっぺ

コンセプトは、『たくさんの小さなキセキを無数に積み重ねていくこと。そのキセキの積み重ねの先で、伊万里の魅力が膨らむこと』です。

### 未来も続く#キセキ部

新しいことを始めるときに大切なのは、『スモールスタート、フェイルファースト』。小さく挑戦して、誰よりも早くたくさん失敗することです。高校生活は短い。だからこそ多くを経験しながら小さなキセキを目指してほしい。その成果がいつか、後輩たちの誇りや伝統になれば嬉しいです。そして大人になった卒業生たちが、働く場所、起業する場所として伊万里を選ぶ。#キセキ部の顧問になって学生たちを指導するようになる。そこまでいけば、もうこれは、大きなキセキでしょうね。



いわたただすけさん (立花台三丁目) 株式会社ニコ (広告制作) 代表

## 『#キセキ部』プロジェクト



#キセキ部では、自分たちが持つさまざまなアイデアを自由に出しあい、それらを融合させながら、新しい企画『キセキ』を練り上げていきます。

ミーティングで大切にしていることは一人一人の自主性で、強制や『やらされ感』が無いように心がけています。

ここでは、私たちの企画『キセキ』を紹介します。

### //// #キセキ部ウォーキング

伊万里をもっと好きになるためには・好きになってもらうためには、どうしたらいいんだろう……。『伊万里をもっと知ろう』ということで、令和2年8月10日、#キセキ部で伊万里を歩いてみました。一度は歩いたことがある場所でも、見えていなかった景色を知ることができました。次は、多くの人が参加できるような企画にします。

### //// #キセキ部 radio



「高校生の思いを、高校生に伝えたい」がきっかけ。伊万里の現役高校生発！でInstagram（インスタグラム）などのSNSやYouTube（ユーチューブ）を使って配信予定で、すでに先生たちへの配信を試してみました。

ラジオだったら、勉強の合間のプレイクタイム（休憩時間）に、ちょうどいいかなと思います。

### //// #キセキトーク

#キセキ部発足のきっかけともなったのが、#キセキトーク。令和元年10月に『まちの大学伊万里』が主催してスタート。伊万里高校生がさまざまなジャンルの講師（大人）の話聞き、未来のことを考えるきっかけとする企画です。

令和2年度は、企画から運営までを#キセキ部が行って、9月と令和3年2月に実施しました。

### //// 伊万里市ふるさと納税 PR



30・40歳代の若い人に、伊万里の魅力を知ってもらうためには、どうしたらいいか……。ふるさと納税を通して伊万里を知ってもらおう。これは市のためにもなる。いいぞ！

これからスタートするプロジェクトです。市役所と協力しながら、高校生の私たちにもできる『営業』活動を考えていきたいです。

### //// 伊万里オリジナルチョコレート



アフリカ大陸の『ガーナ』は、チョコレートの原料となるカカオ豆の生産地として有名です。しかし、ガーナの人たちはチョコレートを知らないと聞きました。「だったら、食べさせてあげたい」との思いからスタートして、#キセキ部が作った伊万里のチョコレートを世界進出させる、世界規模のプロジェクトです。

### //// スポット in 伊万里



大学生の兄が「伊万里に帰ってきたぞ！の写真を撮ったけど、パツとしない」と話しました。「無かったらつくろう」と思い、この企画がスタート。「伊万里と言えば、ここ」というようなスポットを#キセキ部が作りたいたいと思って、活動しています。現在、『場所』、『看板』、『オブジェ』などを探しています。

### //// S/He Got Zing (シゴトジン)



先生発案「世の中の人たちは、どんなキモチで日々働いているんだろう」に、#キセキ部が動きました。伊万里で働く人に昔・今・将来をインタビューし、レポートを学校内に掲示して、高校生が進路を決めるときの参考にしてもらいます。

皆さんのところにも、#キセキ部がインタビューに来るかもしれません。協力をお願いします。

## 高校生が『何かやりたい』と思ったことを実現するのが#キセキ部

#キセキ部では、キセキ実現に向けて、ともに取り組む仲間がどんどん増えています。

伊万里高校の、伊万里の、佐賀の、そして世界の未来を良くするため、私たちは活動を続けていきます。

# 伊万里高校生が選ぶ 伊万里の写真映えスポット



「伊万里市にはどんなところがあるんだろう」身近にありながら、意外と知らないすばらしい場所が多くあると思います。

そこで、伊万里高校の生徒に協力してもらい、2月に「伊万里高校生がすすめる伊万里の写真映えスポット」のアンケートを実施しました。

約200人の回答の中から、#キセキ部広報班が高校生の目線で選んだ5か所の良い所を紹介します。

スポット

1

## 相生橋

冬には、駅から相生橋へと導いているかのように、イルミネーションが一直線に並びます。普段の風景が、明るい都会の雰囲気になり、色鮮やかになるのも人気の理由でしょう。

そして、相生橋と言えば『伊万里トンテントン』。友達との思い出づくりにぴったりと、高い評価がありました。



スポット

2

## 伊万里駅

令和2年11月から令和3年2月にかけて、伊万里駅前公園周辺で『イマリのイルミ』が開催されました。今回は『船屋橋』のライトアップも登場。たくさんの方が訪れて、写真を撮ったり、美しいイルミネーションに癒やされたりしていました。特におすすめするのは、『ハートのオブジェ』、『ペットボトルイルミネーション』、『船屋橋』。



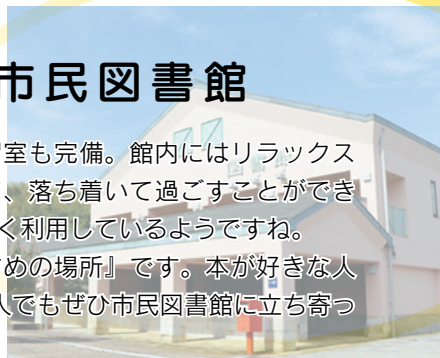
スポット

3

## 市民図書館

とても本が多く、自習室も完備。館内にはリラックスできる音楽が流れていて、落ち着いて過ごすことができます。伊万里高校生も多く利用しているようですね。

市民が誇れる『おすすめの場所』です。本が好きな人はもちろん、そうでない人もぜひ市民図書館に立ち寄ってみてください。



スポット  
5  
大川内山



周りを山々に囲まれ、川が流れる景色は風情たっぷり。石畳を挟んで窯元が並び、散策にぴったりの場所です。季節折々の景色に誘われてカメラを向けると、どこでも画になる写真を撮ることができます。

スポット  
4  
竹の古場公園



東山代町滝川内の竹の古場公園は、玄海国定公園の一部です。標高約400メートルの展望台からは、伊万里湾や周辺の大小さまざまな島、市内を一望することができます。春には1万本のつつじが咲き誇ります。

伊万里のあれこれ

ランキング

伊万里の写真映えスポットのアンケートとあわせて、伊万里のあれこれを聞いてみてランキングにしました。

◆有名な祭り

- ①秋の風物詩 伊万里トントン
- ②伊万里の夏どっちゃん祭り
- ③3尺玉は庄巻伊万里湾大花火

◆伊万里で得したこと

- ①大都会ではなく、自然に恵まれた中で、きれいな空気のもと落ち着いて暮らせること
- ②スポーツを楽しみたいときに、すぐ近くに公共の公園があること

#キセキ部は、「キセキ実現で伊万里を盛り上げる!」との思いから、さまざまな取り組みを行っています。そして、伊万里を盛り上げたい人を増やすためには、たくさんの人に伊万里をもっと知ってもらい、伊万里をさらに好きになってもらいたいと願っています。

＜ 聞 くに 部 七 キ # ＞



↑伊万里まちなか一番館でインタビュー (3月5日)



↑相生橋 (3月17日)

広報伊万里の編集に関わってみてどうでしたか?

難しかったですですが、楽しくできました。原稿作りや伊万里高校の生徒へのアンケートは、締め切りとの戦いでした。広報紙に載せる文章を書くのは初体験で、学校で経験する以上の緊張感。でも、広報班のチームで協力することで、一つ一つクリアすることができて、良い経験となりました。

今回の経験を今後どのように生かしたいですか?

今回は、地域とつながる大きなきっかけとなりました。そして、学校生活だけでなく、将来、社会人になって働く中で、この経験を生かす機会は、必ず来ると思います。まずは、#キセキ部の活動に生かして仲間を増やし、この思いを未来の#キセキ部に、しっかりとつないでいきます。

リポーター

#キセキ部広報班

- 鴨川 千璃 (2年・松浦市福島町)
- 横山 晴美 (2年・大坪町)
- 林 咲菜 (2年・二里町)
- 川添 ほか (1年・波多津町)
- 山口 映凧 (1年・有田町)
- 力武 美結 (1年・山代町)
- 長与 遥香 (1年・有田町)